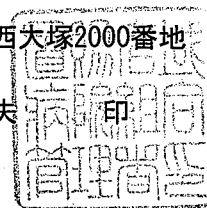


(様式例第11)

置総病連第 22 号
平成26年10月 3日

山形県知事 吉 村 美栄子 殿

申請者 住 所 山形県東置賜郡川西町大字西大塚2000番地
氏 名 管理者 南陽市長 白岩 孝夫



公立置賜総合病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成26年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒992-0601 山形県東置賜郡川西町大字西大塚2000番地
氏名	管理者 南陽市長 白岩 孝夫

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

公立置賜総合病院

3 所在の場所

〒992-0601 山形県東置賜郡川西町大字西大塚2000番地 電話 (0238) 46-5000
--

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
20床	4床	床	床	496床	520床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 人工呼吸器 血液浄化装置 除細動器 個人用透析装置 他 病床数 20床
化学検査室	(主な設備) 生物顕微鏡 生化学・免疫検査システム テーブルトップ遠心器 血液ガス分析装置 尿自動分析装置 他
細菌検査室	(主な設備) 安全キャビネット オートクレーブ 生物顕微鏡 自動細菌同定検査装置 遠心器 (バイオハザード) 他
病理検査室	(主な設備) オートスメア ミクロトーム クリーンベンチ オープンドラフト パラフィン熔融器 伸展器 クリーナー 他
病理解剖室	(主な設備) 解剖台 臓器標本保存移動ラック 組織分解減容装置 伝導解剖鋸 他
研究室	(主な設備)
講義室	室数 5 室 収容定員 230 人
図書室	室数 2 室 蔵所数 708 冊程度
救急用又は患者 搬送用自動車	(主な設備) 常設はストレッチャー 心電図モニター、カウンターショック、生体情報モニター、 エコー等 救命救急センター整備物品を持ち込み 保有台数 1台
医薬品情報管理室	DI管理室 床面積 38.60 m ²

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	63.3%	算定 期間	25年 4月 1日～ 26年 3月 31日
地域医療支援病院 逆紹介率	56.0%		
算出 根拠	A : 紹介患者の数		11,067人
	B : 初診患者の数		17,474人
	C : 逆紹介患者の数		9,777人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況
別紙のとおり

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	一床
専用病床	20床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救命救急センター	412.3m ²	心電計 シリンジポンプ AED 除細動装置 酸素吸入装置 他	24時間使用可
ICU・HCU	776.58m ²	心電計 シリンジポンプ AED 除細動装置 人工呼吸器 他	24時間使用可
放射線部	930.6m ²	心血管撮影装置 頭腹部血管撮影装置 MRI CT 一般撮影装置 X線テレビ 他	24時間使用可

4 備考

救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,673人 (1,602人)
上記以外の救急患者の数	18,843人 (2,563人)
合計	22,516人 (4,165人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第 14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用 (共同利用) のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

① 平成 25 年度共同利用医療機関延べ数	1, 282 件
施設共同利用医療機関延べ数	5 件
機器共同利用医療機関延べ数	1, 282 件
② 上記①の医療機関のうち、開設者と直接関係のない医療機関	1, 282 件
施設共同利用医療機関延べ数	5 件
機器共同利用医療機関延べ数	1, 282 件
③ 共同利用に係る病床の病床利用率	- %

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

建物の全部 磁気共鳴断層撮影装置 (MRI) コンピューター断層撮影装置 (CT) ラジオアイソトープ検査装置 (RI) その他病院長が認めた医療機器

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 (有)・無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名: 伊藤 孝祐
職 種: 医療連携・相談室 主事

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

別紙のとおり

常時共同利用可能な病床数	4 床
--------------	-----

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

・特別講演会	9回 院内388名 院外36名 計424名
・市民公開講座	1回 院外142名 計142名
・救急医療講習会	3回 院内86名 院外26名 計112名
・医療連携フォーラム	1回 院内30名 院外62名 計92名
・医療連携研修会	1回 院内38名 院外36名 計74名
・栄養サポート研修会	5回 院内235名 院外16名 計251名
・緩和ケア研修会	3回 院内99名 院外32名 計131名
・感染対策研修会	2回 院内203名 院外13名 計216名
・褥瘡研修会	2回 院内59名 院外72名 計131名

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	27回
(2) (1) の合計研修者数	1,573人 (うち院外435人)

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有 無
 イ 研修委員会設置の有無 有 無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
波間 久	医師	内科	院長	■	研修実施責任者
岩谷 昭美	医師	救命救急センター	センター長	■	
布山 繁美	医師	病理	部長	■	
佐藤 光弥	医師	救命救急センター	副センター長	■	
久保田 洋子	医師	泌尿器科	副院長	■	
金城 利彦	医師	脳神経外科	副院長	■	
山田 昌弘	医師	呼吸器外科	医療連携部長	■	
佐藤 伸二	医師	内科	副院長	■	
高木 潤一	医師	産婦人科	臨床検査部副部長	■	

沼崎 政良	医師	産婦人科	診療部長	■	
薄場 修	医師	外科	副院長	■	
林 雅弘	医師	整形外科	副院長	■	
後藤 智司	医師	心臓血管外科	科長	■	
手塚 尚広	医師	産婦人科	診療部長	■	
小澤 孝一郎	医師	外科	診療部長	■	
山口 勝也	医師	麻酔科	手術部副部長	■	
江口 英行	医師	内科	診療部長 教育研修部長	■	プログラム責任者
高村 浩	医師	眼科	診療部長	■	
松永 純	医師	皮膚科	医長	■	
齋藤 孝治	医師	内科	診療部長	■	
長谷川 繁生	医師	外科	副部長	■	
栗村 正之	医師	神経内科	副部長	■	
伊東 一志	医師	放射線科	教育研修部副部長	■	
仙道 大	医師	小児科	副部長	■	
池野 栄一郎	医師	内科	診療部長	■	
水谷 雅臣	医師	外科	副部長	■	
那須 郁子	医師	麻酔科	医長	■	
稲毛 稔	医師	内科	診療部長	■	
櫻井 真一	医師	耳鼻咽喉科	教育研修部副部長	■	
川上 貴子	医師	小児科	医長	■	
東 敬之	医師	外科	副部長	■	
赤羽 隆樹	医師	精神科	副部長	■	
渡辺 晋一郎	医師	内科	医療連携部副部長	■	
大染 勝之	医師	整形外科	医療連携部副部長	■	
武田 忠	医師	内科	副部長	■	
松木 宏史	医師	整形外科	医長	■	
小田 敦子	医師	放射線科	医長	■	
大村 清成	医師	内科	副部長	■	
荒生 剛	医師	内科	医長	■	
安藤 嘉章	医師	内科	医長	■	
山内 聡	医師	循環器科	医長	■	
土谷 大輔	医師	脳神経外科	副部長	■	

森谷 敏幸	医師	外科	医長	●	
久下 淳史	医師	救命救急センター	医長	●	
鈴木 春芳	医師	精神科	医長	●	
高橋 知美	医師	眼科	医長	●	
渡邊 忠良	医師	外科	医長	●	
神尾 幸則	医師	外科	医長	●	
和氣 貴祥	医師	耳鼻咽喉科	医長	●	
山本 雅一	医師	内科	科長	●	
槻既 真明	医師	泌尿器科	医長	●	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講義室	193.2㎡	机32脚、椅子150脚、マイク(ワイヤレス3本、有線マイク1本)、音響設備一式、プロジェクター1台、レーザーポインター1個、演台1台、スクリーン
会議室 4	31.7㎡	机6脚、椅子18脚
研修室 1	143.55㎡	机25脚、椅子90脚、マイク(ワイヤレス4本、有線マイク1本)、音響設備一式、プロジェクター1台、回転ホワイトボード2台、演台1台、スクリーン
研修室 2	33.55㎡	机6脚、椅子18脚、回転ホワイトボード1台
研修室 3A	19.35㎡	机4脚、椅子8脚、回転ホワイトボード1台
研修室 3B	19.35㎡	机6脚、椅子12脚、回転ホワイトボード1台

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	院長 洪間 久
管理担当者氏名	副院長(兼)診療情報管理室長 山田 昌弘 診療情報管理室主事 [REDACTED] 医療連携・相談室主事 [REDACTED]

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		電子カルテと病歴室及び担当部署	患者毎に保管管理 処方箋は月毎、日誌は日毎に保管管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	PC端末	医療連携・相談室内端末、Excelでの管理
	救急医療の提供の実績	電子カルテ PC端末	Word・Excel・PDF等での管理 各種統計については事務局端末、Excelでの管理
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	PC端末	総務・救急・NST・緩和・糖尿・褥瘡等 各担当者の端末で管理
	閲覧実績	PC端末	医療連携・相談室内端末、Excelでの管理
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	電子カルテ統計用システム PC端末	紹介患者は電子カルテ内予約状況で管理 逆紹介患者は統計システムoki-toolで管理 各種統計については事務局端末、Excelでの管理

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	副院長(兼)医療連携部長 山田 昌弘
閲覧担当者氏名	医療連携・相談室主事 [REDACTED]
閲覧の求めに応じる場所	医療連携・相談室
閲覧の手続の概要 ①公立置賜総合病院医療連携登録医制度運営要綱における様式1で登録医登録(変更)申請を行い、登録医として登録する。 ②同要綱の入院患者共同診療申込書(様式5)もしくは医療機器共同利用申込書(様式7)にて申請を行う。 ③共同診療並びに医療機器共同利用の際に総合病院内電子カルテの閲覧が可能。 ※OKI-net利用により紹介患者の医療情報の共有を図ることも可能。 図書室利用に関しては図書室利用申込書により申請を行う。	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回	
委員会における議論の概要		
<p>1 第1回 公立置賜総合病院 置賜地域医療連携推進協議会 日時 平成25年7月2日(火) 場所 公立置賜総合病院 研修室1 報告 (1) 紹介・逆紹介状況報告 (2) 地域連携パス状況報告 (3) 第6回医療連携フォーラムin置賜開催報告</p> <p>2 第2回 公立置賜総合病院 置賜地域医療連携推進協議会 日時 平成25年10月2日(水) 場所 公立置賜総合病院 研修室1 報告 (1) 各種統計報告について (紹介逆紹介率・OKI-net・予約電話混線数・地域連携パス・退院支援) (2) 登録医療機関個別訪問について 講演 在宅医療の現状と今後について 公徳会南陽訪問看護ステーション 所長 菊地 誠 氏 OKI-netの活用について 公立置賜総合病院副院長(兼)医療連携部長 山田 昌弘</p> <p>3 第3回 公立置賜総合病院 置賜地域医療連携推進協議会 日時 平成26年1月15日(水) 場所 公立置賜総合病院 研修室1 報告・協議 (1) 当協議会の参加者について (2) 紹介・逆紹介状況報告 (3) 第6回市民公開講座「置賜の明日の医療を考える」報告</p> <p>3 第4回 公立置賜総合病院 置賜地域医療連携推進協議会 日時 平成26年3月12日(水) 場所 公立置賜総合病院 研修室1 報告 (1) 当協議会での協議事項確認 (2) 各種統計報告 (紹介逆紹介率・地域連携パス・退院支援・共同診療)</p>		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他 ()
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	[Redacted]
患者相談件数	2108件 (がん、がん以外医療相談、医事福祉相談件数の計)
患者相談の概要	
<p>【現状】(H25.4~H26.3)</p> <p>① がん相談 : 412件 (月平均34件) 告知から治療や緩和ケアについて、また家族支援など、広く情報提供や他部門との調整を図りながら相談対応を実施。年5回のサロン開催などデジタルサイネージのPRで広く周知されるよう広報する。また貸し出しのがん図書の増本を行う。</p> <p>② がん以外医療相談 : 839件 (月平均70件) 相談窓口相談員が常駐する患者サポート体制も整備し、全疾患の相談に対応している。薬剤部、栄養科など多職種とも協力し支援を行っている。</p> <p>③ 福祉相談 : 857件 (月平均71件) 主に医療費等に関する経済的問題や福祉医療制度の相談に対応する。</p> <p>その他 退院調整介入患者数 : 359人 (月平均29.3人) 医療連携・相談室に退院調整担当の看護師、社会福祉士が配属となり、地域連携の充実を図る。</p> <p>【課題対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会実情を反映して、高齢単身世帯、親族との関係疎遠者も多く、在宅医療推進において、以上に地域連携が重要となってきた。かつ、患者を取り巻く諸問題が多様に複雑化しており、また高度先進医療を望むケースなど地域を超えて対応が必要な場合もある。地域連携や、対応困難事例に対する対処法を情報収集する方法など院内、院外ルールを確認しながら対応していきたい。 ・施設入所については、待機者が多くすぐに入所できない状況にあるので、関係自治体の地域包括支援センターや担当ケアマネジャー等の他職種参加による退院調整会議を強化し、生活支援を行っていく。 <p>以上、病院理念「心かよう信頼と安心の病院」にもとづき、患者の立場に立ち、個々の生活を見据えて患者から信頼関係を構築するよう努力しております。</p>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・公益財団法人日本医療評価機構 平成23年5月6日付け バージョン6.0 (Ver6.0)	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・病院ホームページによる発信 ・登録医総会、各種委員会における紹介状況等の報告 ・地域住民向け広報誌での啓発	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・入院患者に退院支援必要の可否を判断するスクリーニングを実施 ・ケースに応じ、社会福祉士・精神保健福祉士・退院支援看護師が介入し、地域との連携・家族調整を図っている。 ・包括支援センターを交えた地域連携会議を定期的を開催し、事例検討等をとおしてより良い連携が図れるよう情報交換を行っている。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・脳卒中地域連携パス、大腿骨頸部骨折地域連携パス、急性心筋梗塞地域連携パスを策定 ・各種パスの協議会をとおして、先進地事例の広報や症例検討、パスのオーバービューの様式の検討などを継続的に行っている。	

登録医一覽

【医師一覽】

長井市	阿達医院	阿達 敦彦	内科	長井市あら町6-47	88-2098	
	阿達医院	阿達 大介	内科・アレルギー科・リウマチ科	長井市あら町6-47	88-2098	
	伊藤内科クリニック	伊藤 正秋	内科	長井市緑町13-11	88-5566	
	梅津医院	梅津 吉治	外科・消化器内科	長井市大町2-27	88-2078	
	梅津医院	梅津 一彦	内科・循環器内科	長井市大町2-27	88-2078	
	くのもと整形外科クリニック	鈴木 聡	整形外科・リハビリテーション科	長井市九野本805-16	84-8880	
	桑島眼科医院	桑島 一郎	眼科	長井市本町二丁目2-12	88-2720	
	近藤皮ふ科クリニック	近藤 慈夫	皮膚科	長井市高野町1丁目4-14-1	84-8886	
	はぎの内科医院	萩野 武志	内科	長井市東町1-1	88-1789	
	齋藤眼科医院	齋藤 和幸	眼科	長井市ままの上1-16	84-5811	
	さとう小児科医院	佐藤 慎太郎	小児科・内科・アレルギー科	長井市幸町17-27	88-2662	
	仁陽堂外田医院	外田 陽	内科・外科・胃腸科・消化器内科・リハビリ	長井市栄町11-17	84-2004	
	仁陽堂外田医院	外田 博貴	内科・外科・胃腸科・消化器内科・リハビリ	長井市栄町11-17	84-2004	
	寺島医院	寺島 賢二郎	小児科・内科	長井市歌丸1135	88-9406	
	外田医院	外田 淳	外科・内科・消化器科	長井市大町8-6	84-2016	
	なかさとこどもクリニック	中里 満	小児科	長井市小出3930-3	84-8778	
	中村循環器科医院	中村 和治	循環器科・内科・呼吸器科	長井市栄町6-31	84-8077	
	前山耳鼻咽喉科クリニック	前山 裕之	耳鼻咽喉科・アレルギー科	長井市泉1926-12	83-1187	
	松下クリニック	松下 鈺三郎	泌尿器科・内科	長井市本町一丁目9-27-1	88-2538	
	松下クリニック	松下 靖	泌尿器科・内科	長井市本町一丁目9-27-1	88-2538	
	三上医院	三上 俊光	内科・外科・皮膚科	長井市高野町一丁目6-1	88-3366	
	吉川記念病院	吉川 恭子	小児科・内科・精神科・神経内科・リハビリ	長井市成田1888-1	87-8000	
	吉川記念病院	吉川 順	小児科・内科・精神科・神経内科・リハビリ	長井市成田1888-1	87-8000	
	南陽市	安日クリニック	安日 新	内科・胃腸科	南陽市郡山877-5	40-2240
		板垣医院	板垣 敏明	整形外科・内科・小児科	南陽市宮内587-2	47-2407
		医療法人社団 大塚医院	大塚 聡	内科・外科・胃腸科・肛門科・消化器内科	南陽市赤湯393	40-3133
		大西眼科	大西 正一	眼科	南陽市赤湯2875-1	49-2400
医療法人 小川医院		小川 禮二	産婦人科	南陽市郡山1082-10	43-2055	
医療法人 小川医院		小川 比呂志	産婦人科	南陽市郡山1082-10	43-2055	
加藤整形外科クリニック		加藤 浩司	整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科	南陽市島貫615-9	50-3555	
川合耳鼻咽喉科		川合 正和	耳鼻咽喉科・内科・アレルギー科	南陽市島貫599-1	43-8733	
後藤医院		後藤 利昭	消化器内科	南陽市赤湯342	43-2135	
佐藤病院		佐藤 忠宏	精神科・心療内科・内科	南陽市柗塚948-1	40-3170	
佐藤病院		沼田 由紀夫	精神科・心療内科・内科	南陽市柗塚948-1	40-3170	
赤湯駅前クリニック		竹田 聡	精神科・心療内科・内科	南陽市三間通126-11	43-7777	
さとうクリニック		佐藤 史井	肛門科・胃腸科・外科・内科・漢方内科	南陽市宮内3500	47-3109	
佐藤産婦人科医院		佐藤 正年	産科・婦人科・産婦人科・内科・小児科	南陽市宮内2545	47-2121	
あかゆ小児クリニック		佐藤 哲	小児科	南陽市柗塚1686-1	43-8220	
齋藤医院		齋藤 忠明	内科・小児科・麻酔科・呼吸器科・循環器科	南陽市宮内2963	47-2238	
須藤皮膚科医院		須藤 一	皮膚科・アレルギー科	南陽市二色根75-9	43-4416	
齋藤内科クリニック		齋藤 潔	内科・リウマチ科・消化器内科・循環器科	南陽市宮内4652-1	47-2411	
鈴木クリニック		鈴木 泰宏	泌尿器科・皮膚科・腎臓内科	南陽市島貫590-15	50-0651	
鈴木内科医院		鈴木 紘治	内科・小児科・循環器科	南陽市宮内4545-2	45-3355	
トータルヘルスクリニック		川合 厚子	内科・心療内科・呼吸器科・精神科・糖尿病内科	南陽市柗塚1180-5	40-3406	
老人保健施設ドミール南陽		阿部 ひろみ	内科	南陽市柗塚940	40-3888	
永山医院		永山 武州	内科・外科・糖尿病内科・漢方内科	南陽市柗塚1821-2	43-2568	
西山医院		西山 大輔	内科・消化器内科・外科・皮膚科・リハビリ	南陽市宮内2779-1	47-2052	
老人保健施設ほなみ荘		粟野 美穂	精神科・神経科・内科	南陽市宮内3750	47-6000	
三須小児科内科医院		三須 久子	小児科・内科	南陽市宮内2621	47-2071	
鈴木内科医院		鈴木 哲治	内科・小児科・循環器科	南陽市宮内4545-2	45-3355	
本町クリニック		石黒 光治郎	内科・小児科・放射線科	南陽市宮内2620	47-2777	
渡辺整形外科医院		渡辺 彰博	整形外科・外科・リハビリテーション科	南陽市赤湯346-34	43-2531	

川西町	柄沢医院	柄澤 勉	内科・消化器内科・胃腸科	川西町大字中小松2215-1	42-2222
	柄沢医院	柄澤 哲	内科・消化器内科・胃腸科	川西町大字中小松2215-1	42-2222
	斎藤内科循環器科クリニック	斎藤 哲夫	循環器科・内科・小児科	川西町大字上小松1068-6	46-5539
	きじまキッズクリニック	木島 一己	小児科	川西町大字上小松915-5	54-0135
飯豊町	さゆり内科歯科クリニック	近藤 廉平	内科	飯豊町大字荻生4362	86-3056
	寺嶋醫院	寺嶋 清助	外科・内科・整形外科・皮膚科	飯豊町大字手ノ子1453-1	75-2004
米沢市	こせき小児科	小関 圭子	小児科	米沢市大町四丁目4-14	23-2207
	こせき腎・泌尿器科	小関 清夫	内科・外科・泌尿器科・性病科	米沢市大町四丁目4-14	23-2207
	医療法人 さの医院	佐野 隆一	消化器内科・糖尿病内科	米沢市中央三丁目4-36	26-1020
	中山胃腸科内科医院	中山 裕一	内科・消化器内科	米沢市丸の内二丁目2-53	21-3208
	産科・婦人科さくらクリニック	新野 隆宏	産科・婦人科	米沢市塩井町塩野1495-5	26-1087
	堀内医院	堀内 義美	胃腸科・肛門科・外科・消化器内科	米沢市大町3-6-7	22-2210
	もり医院	森 洋幸	内科・外科・整形外科・肛門科	米沢市成島二丁目1-35	23-2471
	もり医院	金子 正幸	内科・外科・整形外科・肛門科・糖尿病・消化器内科	米沢市成島二丁目1-35	23-2471
	高橋胃腸科外科医院	高橋 秀昭	内科・外科・消化器内科	米沢市西大通1-6-87	23-0620
	花沢アイクリニック	梅津 由子	眼科	米沢市花沢町2695-1	40-0606
	石橋医院	石橋 正道	内科・消化器内科	米沢市信夫町5-19	23-0328
	中條医院	中條 明夫	内科・アレルギー科・外科・放射線科・耳鼻咽喉科	米沢市中央五丁目2-43	23-2070
	ごとう整形外科クリニック	後藤 文昭	整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科	米沢市花沢町2687-1	21-5103
	きだ内科クリニック	木田 雅文	内科・消化器内科・胃腸科	米沢市金池六丁目4-1	22-1501
	よこやまクリニック	横山 英一	内科・外科	米沢市東一丁目3-21	40-1884
	酒井耳鼻咽喉科医院	酒井 仁	耳鼻咽喉科	米沢市木場町3-8	24-4187
高島町	金子医院	金子 郁子	小児科・内科	高島町大字高島1135-2	52-1100
	金子医院	金子 誠	内科・皮膚科・神経内科	高島町大字高島1135-2	52-1100
	久保田整形外科医院	久保田 正博	整形外科	高島町大字相森63-1	52-2711
	千葉医院	千葉 猛二	外科・内科	高島町大字高島1574	52-0565
	まつはし内科胃腸科クリニック	松橋 孝明	内科・胃腸科	高島町大字高島276-8	51-0630
	公立高島病院	須田 嵩	内科・外科・泌尿器科・産婦人科・麻酔科	高島町大字高島386	52-1500
	公立高島病院	大木 宏	内科・外科・泌尿器科・産婦人科・麻酔科	高島町大字高島386	52-1500
	宮田医院	宮田 禮輔	内科・婦人科	高島町大字福沢163-1	57-4350
	かすかわ醫院	粕川 俊彦	内科・外科・肛門科	高島町大字高島526-3	52-4288
	いからし内科クリニック	五十嵐 浩太郎	内科・消化器内科	高島町福沢南11-4	57-5777
	石井ファミリークリニック	石井 孝徳	内科・小児科	高島町大字相森57-10	51-1225
	上領眼科クリニック	上領 勝	眼科	高島町福沢596-3	49-7125
白鷹町	大森医院	大森 典夫	内科・外科・胃腸科・皮膚科・肛門科	白鷹町大字荒砥乙3282	85-3636
	多田医院	多田 久人	内科	白鷹町大字荒砥甲1055	85-2007
	新野医院	新野 晃敏	外科・内科・整形外科・リハビリテーション科	白鷹町大字鮎貝1077	85-2263
	みゆき整形外科クリニック	齋藤 聰	整形外科・内科・リハビリテーション科・外科	白鷹町大字十王5059-13	85-5533
	横沢医院	横澤 禎二	内科・胃腸科	白鷹町大字横田尻5379-1	87-2207
	小国町	今医院	今 周二	内科	小国町大字小国小坂町1-40
田中クリニック		田中 丈二	内科・外科・整形外科	小国町大字小国町170-2	61-0203
小国町立病院		阿部 吉弘	内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科	小国町大字あけぼの1-1	61-1111
小国町立病院		伊藤 宏	内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科	小国町大字あけぼの1-1	61-1111

【歯科医師一覧】

長井市	アカシア通り歯科クリニック	高橋 典子	歯科・小児歯科・歯科口腔外科	長井市舟場21-11	83-1118
	赤間歯科医院	赤間 寛	歯科	長井市館町南17-8	88-2218
	赤間歯科医院	赤間 尚子	歯科	長井市館町南17-8	88-2218
	五十嵐歯科医院	五十嵐 康夫	歯科・小児歯科	長井市大町7-13	88-2343
	池田歯科医院	池田 和彦	歯科	長井市高野町二丁目5-14	88-2826
	斎藤歯科医院	斎藤 寛	歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科	長井市片田町3-5	88-1827
	サカイ歯科医院	堺 清一	歯科	長井市中道一丁目2-2	84-5217
	鈴木歯科医院	鈴木 利作	歯科・小児歯科	長井市四ツ谷一丁目3-2	84-6616
	高橋歯科医院	長岡 美智子	歯科	長井市四ツ谷二丁目4-52	84-0014
	寺島歯科医院	寺嶋 誠	歯科	長井市本町二丁目7-27	88-2903
	西原歯科医院	西原 淳一	歯科・小児歯科・矯正歯科	長井市台町6-11	84-7722
	芳賀歯科医院	芳賀 俊和	歯科	長井市四ツ谷一丁目6-27	84-8107
	村上歯科クリニック	村上 聡	歯科・小児歯科	長井市花作町12-8	83-3650
	松下歯科医院	松下 賢	歯科・歯科口腔外科	長井市小出3844-3	87-0878
南陽市	板垣歯科クリニック	板垣 彰	歯科・小児歯科	南陽市郡山615-8	50-3348
	伊藤歯科医院	伊藤 敦信	歯科	南陽市宮内1188-6	45-2030
	いとう歯科クリニック	伊藤 純一	歯科・矯正歯科	南陽市郡山中堀1215-12	50-0418
	加藤歯科医院	加藤 康彦	歯科・小児歯科	南陽市宮内3509-1	47-2216
	加藤歯科医院	土屋 晶子	歯科・小児歯科	南陽市宮内3509-1	47-2216
	黒江歯科医院	黒江 敏史	歯科	南陽市宮内3577	47-2154
	齋藤歯科医院	齋藤 忠範	歯科・矯正歯科	南陽市宮内2945	47-3309
	齋藤歯科医院	齋藤 城世	歯科・矯正歯科	南陽市宮内2945	47-3309
	坂本歯科医院	坂本 峰人	歯科	南陽市桐塚1867-3	43-6229
	桜井歯科医院	櫻井 洋子	歯科	南陽市三間通139-5	43-2125
	佐藤歯科クリニック	佐藤 幸晴	歯科	南陽市宮内929-4	47-2888
	高橋歯科医院	高橋 正	歯科	南陽市宮内4648-1	47-6222
	さくら歯科クリニック	佐藤 隆太郎	歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科	南陽市赤湯3080-3	27-8241
	さくら歯科クリニック	春山 博貴	歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科	南陽市赤湯3080-3	27-8241
佐藤歯科医院	佐藤 有弘	歯科	南陽市二色根74	43-2403	
川西町	長十歯科医院	金子 信一郎	歯科・小児歯科・矯正歯科	川西町大字上小松1517-2	42-5152
	ふなやま歯科医院	船山 敏昭	歯科	川西町大字上小松3134	42-3057
	松岸歯科医院	松岸 潔	歯科・矯正歯科	川西町大字中小松2832-3	46-3563
	安川歯科クリニック	安川 和夫	歯科・小児歯科・歯科口腔外科	川西町大字上小松915-5	54-0210
飯豊町	さゆり内科歯科クリニック	高山 剛	歯科	飯豊町大字萩生4362	86-3056
米沢市	あさひ歯科医院	鈴木 基	歯科	米沢市相生町7-61	24-0118
	足立歯科医院	足立 幸一郎	歯科	米沢市金池三丁目2-14	23-4182
	足立歯科医院	足立 朱美	歯科	米沢市金池三丁目2-14	23-4182
	五十嵐歯科医院	五十嵐 栄	歯科	米沢市大町三丁目1-22	22-1121
	伊藤歯科医院	伊藤 脩	歯科	米沢市大町三丁目5-32	23-1538
	漆山歯科医院	漆山 美美子	歯科	米沢市東三丁目6-35	23-4840
	春日歯科医院	鈴木 友一	歯科	米沢市春日二丁目4-59	22-3030
	金子歯科医院	金子 成一	歯科	米沢市城北一丁目2-23	23-0909
	笹生歯科医院	笹生 俊徳	歯科・小児歯科	米沢市桜木町1-53	21-0331
	笹生歯科医院	笹生 一嘉	歯科・小児歯科	米沢市桜木町1-53	21-0331
	三條歯科医院	三條 貞夫	歯科	米沢市城南一丁目5-14	23-2206
	鈴木歯科医院	鈴木 一則	歯科	米沢市丸の内一丁目1-81	23-0370
	高橋歯科医院	高橋 誠	歯科	米沢市直江町6-3	23-8888
	つばさデンタルクリニック	羽鳥 清人	歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科	米沢市御廟2-3-33	26-0118
	中川歯科医院	中川 正晴	歯科	米沢市中央一丁目3-23	23-2062

	中條歯科医院	中條 良文	歯科	米沢市中央五丁目2-43	24-2085
	仁科歯科医院	仁科 光雄	歯科	米沢市中央六丁目1-218	21-5838
	長谷部歯科医院	長谷部 雅之	歯科	米沢市春日五丁目2-45	22-8110
	林歯科医院	林 隆一	歯科	米沢市駅前二丁目1-30	22-8148
	万世歯科クリニック	満田 隆之	歯科・小児歯科・歯科口腔外科	米沢市万世町桑山4619	28-2820
	平間歯科医院	平間 和広	歯科	米沢市城西四丁目1-26	23-8148
	みわき歯科クリニック	遠藤 浩	歯科・矯正歯科	米沢市中央六丁目1-15	24-2418
	村山歯科医院	村山 敏明	歯科	米沢市通町六丁目11-10	23-8640
	明星歯科医院	星 泰文	歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科	米沢市金池五丁目11-62	26-5255
	もり歯科医院	森 啓治	歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科	米沢市成島町二丁目1-35	26-6406
	山崎歯科医院	山崎 聰	歯科	米沢市金池一丁目5-28	21-6480
	山崎歯科医院	山崎 宙	歯科	米沢市金池一丁目5-28	21-6480
	レインボー歯科医院	安藤 栄吾	歯科・小児歯科・歯科口腔外科	米沢市下花沢2-7-32-6	26-1182
	渡部歯科医院	渡部 恒久	歯科	米沢市城北一丁目2-13	21-1610
	わたなべ矯正歯科医院	渡部 宏一	矯正歯科・歯科	米沢市中央七丁目5-3-2	26-7373
	中川デンタルクリニック	中川 隆伸	歯科・歯科口腔外科・小児歯科	米沢市窪田町窪田203-3	37-3311
	プリー歯科クリニック	山田 雄大	歯科・小児歯科	米沢市松が岬2丁目1-53	22-4182
	たいら歯科医院	平 幸雄	歯科	米沢市金池五丁目10-4	40-8403
高島町	むらかみ歯科医院	村上 貴志	歯科・矯正歯科・小児歯科	高島町大字高島2152-85	52-4855
	桜井歯科医院糠野目診療所	桜井 厚	歯科	高島町福沢81-2	57-3211
	高島歯科クリニック	安日 純	歯科・矯正歯科・小児歯科	高島町大字上平柳2099-2	58-0814
	千葉歯科医院	千葉 伸	歯科・矯正歯科・小児歯科	高島町大字福沢南17-1	57-4618
	つちや歯科医院	土屋 衛	歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科	高島町大字高島422-7	52-0464
	増淵歯科医院	増淵 武博	歯科	高島町大字高島827	52-0014
	八木歯科医院	八木 孝	歯科・矯正歯科	高島町大字高島1482	52-0117
	わたなべデンタルクリニック	渡部 卓希	歯科	高島町馬頭72	56-3888
小国町	加藤歯科医院	加藤 一義	歯科・小児歯科	小国町小坂町399	62-2678
白鷹町	五十嵐歯科医院	五十嵐 悟	歯科・矯正歯科・小児歯科	白鷹町荒砥甲955	85-2075
	岩崎歯科医院	岩崎 盾二	歯科	白鷹町荒砥乙965	85-2003
	わたなべ歯科医院	渡邊 英昭	歯科・歯科口腔外科	白鷹町鮎貝153-4	85-1873
	佐藤歯科医院	佐藤 充弘	歯科・小児歯科・歯科口腔外科	白鷹町荒砥乙1018	85-2422

公立置賜総合病院教育研修委員会要綱

(設置)

第1条 公立置賜総合病院に、教育研修機能の充実を図り、病院職員の教育研修等を適切に行うため、公立置賜総合病院教育研修委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(組織)

第2条 委員会は次に掲げる委員を持って組織する。

- (1) 副院長（教育研修担当）
- (2) 教育研修部長
- (3) 教育研修部副部長
- (4) 副看護部長（教育研修担当）
- (5) 総務企画課長
- (6) その他院長が必要と認める者

(審議事項)

第3条 委員会は次に掲げる事項を審議する。

- (1) 病院職員の教育研修の企画に関する事。
- (2) 医療関係学生や救急救命士等の研修の受け入れ体制の整備に関する事。
- (3) 置賜地域における医療関係者等を対象とする研修会等の企画に関する事。
- (4) 図書室の整備に関する事。
- (5) 研究業績集の作成に関する事。
- (6) その他教育研修に関する事。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、教育研修部長がこれにあたる。

- 2 委員長は委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名した者がその職務を代行する。

(委員以外の出席)

第5条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者の出席を得て、意見を求めることができる。

(専門委員会)

第6条 委員会に、教育研修に関する専門事項を調査検討させるため、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会の委員は委員長が委嘱する。

(事務局)

第7条 委員会の事務局を総務企画課に置く。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会において別に定めることができる。

附 則

この要綱は、平成12年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

公立置賜総合病院 医療連携登録医制度運営要綱

(目的)

第1条 公立置賜総合病院（以下「総合病院」という。）は、地域住民へ質の高い医療サービスを提供するため置賜地域の医療機関等との病診連携並びに病病連携を図り、置賜地域の医師、歯科医師、看護師その他医療従事者（以下「医療従事者」という。）の相互研鑽及び情報の共有を図ることを目的として医療連携登録医制度運営要綱を定める。

(登録医制度の内容)

第2条 登録医制度の類型及び内容は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1)紹介入院患者共同診療制度

医療連携登録医制度に登録された医療機関（以下「医療連携登録医療機関」という。）から紹介され入院した患者の診療について、かかりつけ医である登録医と総合病院主治医が共同して当該患者の検査、処置、指導を行うこと（以下「共同診療」という。）により、退院後のかかりつけ医への円滑な診療につなげることを目的とする。

(2)医療機器共同利用制度

医療連携登録医療機関から検査目的で紹介された患者の検査について、かかりつけ医である登録医と総合病院医師が総合病院の医療機器を共同利用すること（以下「医療機器共同利用」という。）により、検査後のかかりつけ医の円滑な診療につなげることを目的とする。

(3)研究及び研修部門利用制度

医療連携登録医療機関の医療従事者へ総合病院が開催する研究会及び研修会並びに総合病院施設を広く開放することにより、資質向上及び相互研鑽を行うこと（以下「研究及び研修部門利用制度」という。）を目的とする。

(登録医制度の利用)

第3条 登録医制度の利用にあたって、「公立置賜総合病院医療連携登録医登録（変更）申請書」（様式1）（以下「登録医登録（変更）申請書」という。）により、医療機関単位で事前に登録申請をしなければならない。

2 登録事項に変更が生じた場合は、その事項を「登録医登録（変更）申請書」により変更申請をしなければならない。

(登録の決定及び登録証の交付)

第4条 登録医制度の利用決定は総合病院長が行う。

2 総合病院長は、利用決定を行った場合、医療連携登録医療機関に対して「公立置賜総合病院医療連携登録証」（様式2）を交付し、「医療連携登録医制度登載通知書」

(様式3)を送付する。

3 紹介入院患者共同診療制度及び医療機器共同利用制度を利用する医師又は歯科医師については、「医療連携登録医制度登録医証」(様式4)を発行する。

(登録の期間)

第5条 次の各号いずれかに該当した場合は、登録医を辞退するものとする。

- (1)登録医が保険医でなくなったとき
- (2)登録医制度の利用について継続しがたい事由が生じたとき

(登録医制度の利用対象施設及び医療機器)

第6条 医療連携登録医療機関からの紹介入院患者の共同診療施設として、総合病院内病棟に専用病床4床を確保する。

- 2 医療連携登録医療機関から紹介された患者の検査にあたって、医療機器共同利用を行う医療機器は次の各号の掲げる装置とする。
 - (1)磁気共鳴断層撮影装置(MRI)
 - (2)コンピュータ断層撮影装置(CT)
 - (3)ラジオアイソトープ検査装置(RI)
 - (4)その他病院長が認めた医療機器装置
- 3 医療連携登録医療機関の医療従事者に対して、研究及び研修部門利用制度で開放する施設は、総合病院内の図書施設とする。

(共同利用の実施手順)

第7条 登録医が共同診療を行おうとする場合は、事前に「入院患者共同診療申込書」(様式5)を提出しなければならない。

- 2 登録医が医療機器共同利用を行おうとする場合は、「医療機器共同利用申込書」(様式6)を提出しなければならない。
- 3 共同診療または医療機器共同利用を終了した後には「入院患者共同診療・医療機器共同利用実施記録書」(様式7)により、診療・検査内容等を記録しなければならない。

(利用時間及び遵守事項)

第8条 共同診療または医療機器共同利用は、祝日、休日を除く月曜日から金曜日の8時30分から17時15分の時間内とする。ただし、病院長が認めた場合は、この限りでない。

- 2 登録医は、共同診療・医療機器共同利用を行う際、白衣及び「医療連携登録医制度登録医証」を着用しなければならない。

(共同利用に係る経費)

第9条 共同診療または医療機器共同利用を行う際の諸費用、機器使用料は、総合病院の負担とし、登録医に対して請求は行わない。ただし、患者に負担を求めることができない費用等が生じた場合は、協議のうえ請求する場合がある。

2 登録医が行う共同診療または医療機器共同利用に対する報酬や旅費等の支給は行わない。

(医療情報の共有)

第10条 共同診療または医療機器共同利用に際し、登録医は総合病院内電子カルテを閲覧し、紹介患者の医療情報を得ることができる。

2 登録医は、置賜地域医療情報ネットワーク(OKI-net)に積極的に参加し、紹介患者の医療情報の共有化を図ることとする。

(実施細則)

第11条 医療連携登録医制度の運営にあたっての運用方法等については、総合病院長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 本要綱は、平成23年7月22日から施行する。

(置賜広域病院組合登録医制度要綱の廃止)

2 置賜広域病院組合登録医制度要綱(平成15年12月15日施行)を廃止する。